

社会資本整備総合交付金

# 開成町における循環のみちの実現

## 事後評価

開成町

平成28年12月21日

社会資本総合整備計画 事後評価書

平成28年12月21日

計画の名称	1 開成町における循環のみの実現		交付対象		開成町												
計画の期間	平成23年度～平成27年度(5年間)																
計画の目標	下水道整備を行い、安全・安心、快適な暮らしを表現し、良好な環境を創造する。																
計画の成果目標(定量的指標)																	
下水道処理人口普及率を63.5%(H23)から72.2%(H27)に増加させる。																	
定量的指標の定義及び算定式																	
① 下水道処理人口普及率 下水道を利用できる人口(人)/総人口(人)	当初現況値 (H23当初)	中間目標値 (H25末)	定量的指標の現況値及び目標値 最終目標値 (H27末)	備考													
	64%	66%	72%														
全体事業費	合計 (A+B+C)	A	B	C	効果促進事業費の割合 C/(A+B+C)												
	1,214百万円	1,000百万円	0	214百万円	17.6%												
事後評価(中間評価)の実施時期																	
事後評価の実施時期																	
平成28年12月																	
公表の方法																	
開成町ホームページで公表する。																	
1. 交付対象事業の進捗状況																	
A1 下水道事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	道路 種別	省路 工種	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)			全体事業費 (百万円)	事業費実績		
											H23	H24	H25	H26	H27		
A1-1-1	下水道	一般	開成町	直接	-	汚水	新設	下島牛島幹線枝線(未普及解消)	L=6.0km L=6.0km	開成町						502	364
A1-1-2	下水道	一般	開成町	直接	-	汚水	新設	河原町榎本幹線枝線(未普及解消)	L=1.2km L=0.8km	開成町						108	95
A1-1-3	下水道	一般	開成町	直接	-	汚水	新設	開成中央幹線枝線(未普及解消)	L=1.0km L=0.4km	開成町						90	38
A1-1-4	下水道	一般	開成町	直接	-	汚水	新設	牛島幹線・枝線(未普及解消)	L=4.5km L=0.4km	開成町						300	60
小計(下水道事業)											1,000	557					
B 関連社会資本整備事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	省路 工種	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間(年度)			全体事業費 (百万円)	備考			
										H23	H24	H25	H26	H27			
合計																	

番号	事業種別	地域種別	交付対象	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間(年度)				全体事業費 (百万円)	備考	
番号	種別	種別	町	種別	種別	種別	種別	種別	H23	H24	H25	H26	H27		
C 効果促進事業															
一体的に実施することにより期待される効果															
1-C1-1	下水道	一般	開成町	直接	新設	下島牛島幹線枝線(単独)整備	A=6.1ha	開成町						128	
1-C1-2	下水道	一般	開成町	直接	新設	河原町榎本幹線枝線(単独)整備	A=1.2ha	開成町						25	
1-C1-3	下水道	一般	開成町	直接	新設	開成中央幹線枝線(単独)整備	A=1.0ha	開成町						21	
1-C1-4	下水道	一般	開成町	直接	新設	牛島幹線枝線(単独)整備	A=1.5ha	開成町						40	
合計													214		

※交付対象事業については、できるだけ個別路線ごとに記載すること。

2. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況

I 定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	最終目標値	72.20%	目標値と実績値 に差が出た要因
指標①(下水道 処理人口普及率 の割合)	最終実績値	75.30%	町単独事業においても、ほかの整備すべき路線の整備を進めたため。
II 定量的指標の達成状況	最終目標値		目標値と実績値 に差が出た要因
	最終実績値		目標値と実績値 に差が出た要因

・計画どおり下水道処理人口普及率を72.2%以上に増加させた。

III 定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況  
(必要に応じて記述)

・基幹事業である汚水管整備と接続した枝線整備を一体的に行うことにより、整備効率が上がり普及率の向上につながった。

3. 特記事項(今後の方針等)

・継続的に、次期計画においても下水道の整備、普及に努める。

(参考様式3) (参考図面) 社会資本総合整備計画

計画の名称	1 開成町における循環のみちの実現		
計画の期間	平成23年度 ~ 平成27年度 (5年間)	交付対象	開成町

